

九州・沖縄の JA 青色申告組織が連携強化！ 国税局へ要望書を提出



九州・沖縄 JA 青色申告組織協議会意見交換会が7月30日、鹿児島市で開かれました。この会合には、種子屋久農業協同組合青色申告会からも会長を含む4名が出席し、九州・沖縄地域の各県から集まった約40名の関係者と、今後の連携強化について活発な議論を交わしました。

意見交換では、各県における青色申告会の活動状況や、農業者が直面する共通の課題が共有され、九州・沖縄 JA 青色申告組織協議会が取りまとめた「国税局に対する税制改正にかかる要望書」が、徳田会長から熊本国税局の前岡氏へ直接手渡されました。

この要望書は、農業者の実情に合わせた税制優遇措置の拡充や、制度運用の柔軟化などを求めるもので、出席者全員の思いが込められています。

青色申告制度は、農業経営の安定化と効果的な節税を可能にする、農業者にとって極めて有利な制度です。今回の要望書提出は、農業経営を取り巻く厳しい環境下で、地域を越えた JA 青色申告組織が一体となり、農業者の声を行政に届けた重要な取り組みとなりました。

JA 種子屋久年金友の会 ゴルフ大会を開催！



▲白熱した大会はナイスショットの連発でした！



JA 種子屋久年金友の会は7月29日、種子島ゴルフリゾートで親善ゴルフ大会を開催しました。

参加者は14名で、1組3～4名に分かれて18ホールをプレーしました。今大会は10月に開催される県大会の予選会を兼ねており、参加者は親睦を深めながら、県大会出場に向けて夏の暑さにも負けない白熱したプレーを見せていました。

今回の大会では今村義行さんが栄冠を勝ち取りました。今村さんを含む8名が県大会へ出場予定です。